

令和5年度 北星地域事業カタログ

令和5年度 北星地域事業カタログ

令和5年度 北星6地区防災事業について



AED使用方法研修会
 【令和5年度に向けてのご意見】
 ・AED配置マップを作成してはどうか(ハザードマップの更新を兼ねて)



公衆電話の掛け方
 災害用伝言ダイヤル171使用方法
 【令和5年度に向けてのご意見】
 ・個別指導方式ではなく、講義形式で実施してはどうか
 ・ハザードマップに公衆電話の場所を入れても良いのでは



消防車展示
 子ども防火衣体験
 【令和5年度に向けてのご意見】
 ・防火衣着装に時間がかかるので、着装係がいた方が良いのでは
 ・大人が気軽に着装できるよう、常時着装している人がいた方が良いのでは



消火体験(水消火器)
 【令和5年度に向けてのご意見】
 ・消防署員または団員によって、実際の炎を使用したの消火訓練を実施してはどうか
 ・実際の火災発生時の対応方法を学ぶ企画があっても良いのでは

＜令和4年度データ＞
 【日時】令和4年10月2日 日曜日 10時～11時30分
 【場所】旭川市立大有小学校(旭町1条6丁目)
 【参加者】107名：一般参加者84名，第24分団消防団員6名，女性防火クラブ3名
 日本公衆電話会職員2名，旭川消防職員4名，実行委員8名
 【補助額】65,000円
 【決算額】53,278円

他事業にて流用可能な物品：チェキ



やそっぴー
 【令和5年度に向けてのご意見】
 ・令和5年度は引退??

令和5年度 北星まちづくり地域福祉ネットワークについて

やさしい福祉のまち通信

令和5年3月発行 北星まちづくり地域福祉ネットワーク
 連絡先:北星まちづくり推進協議会事務局(旭川市市民生活部地域まちづくり課 TEL25-6357)

地域まるごと支援員の紹介

～生活支援コーディネーターは「地域まるごと支援員」に名称が変更になりました！～
 平成30年度から配置された生活支援コーディネーターは、高齢者が安心して住みやすいまちづくりを目指し、身近な地域の住民組織や関係団体と連携しながら取組を進めてきました。令和4年度からは、「地域まるごと支援員」に名称が変更となり、**子ども・障がい・生活困難等**の**世代や属性を問わず、複合化・複雑化した課題**に取り組みます。旭川市では、地域まるごと支援員を8人、継続支援員を1人配置しています。主な業務内容と各地域の担当者は次のとおりです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

地域まるごと支援員が配置されました！

～一括支援員が1人、地域ごとの担当である地域まるごと支援員が8人配置されました！～



地域まるごと支援員による『世代や属性を問わない、複合化・複雑化した課題への取り組み』について

地域まるごと支援員は、市内を大きく4地域に分けて各地域に2人を配置。令和4年5月から10月までの相談件数は46件で、地域ごとの件数は次のとおりです。従来の相談窓口(子ども・高齢者・障がい・生活困難等)にて支援される中で、世帯の支援が複数分野にまたがって複雑化した課題がある場合に各支援員を通じて相談が寄せられています。

～様々な生きづらさを抱えた方の相談を受けています～

【新規相談件数】
 A地域(旭光、豊田、東旭川、千代田)…7件
 B地域(新旭川、永山南、中央、永山)…7件
 C地域(旭光、豊光台、東旭、東旭橋、北星、旭星)…9件
 D地域(神楽、西神楽、神原、江丹野)…2.2件
 その他(地域不明)…1件

※括弧内は地域包括支援センター一層当番

【主な相談内容】
 病気…21件、経済的困難…20件、家族関係…19件
 障がい…16件、メンタルヘルス(うつなど)…16件
 その他/社会的孤立、家計管理の課題、就労定着困難など
 ※課題は1ケースにつき重複しています。

【主な相談層】
 民生委員…13件、地域包括支援センター…10件
 行政(福祉・子育て関係部署)…4件
 その他/家族、本人、旭川市自立サポートセンターなど

～関係機関と支援について検討・実施しています～

地域まるごと支援員は、行政の関係部署、地域包括支援センター、旭川市自立サポートセンター、旭川市障がい者総合相談支援センターなどと連携し、対象となる方の支援を行ってまいります。

具体的には、「状況確認・関係構築を目的とした支援対象者への訪問や電話、メール対応」、「適切な相談窓口・支援機関へのつなぎ」、「関係機関との情報共有・支援について検討する会議の開催」などを行っています。

重層的な関係構築の様子

旭川市 地域まるごと支援員

〒070-0035
 旭川市5条通4丁目89-1 旭川市ときわ市民ホール1階
 社会福祉法人旭川市社会福祉協議会内
 seikat-su-shi-en@shakawa-shakyo.or.jp
 ☎ 23-0742 / 23-0746

※Facebook更新中!

【令和4年度内容】

- ・地域まるごと支援員紹介
- ・介護施設紹介

※やさしい感じの字体を使用するなど、読みやすさを意識して作成した

【令和5年度に向けてのご意見】

- ・第4号「やさしい福祉のまち通信」の発行は確定
- ・イベントの開催

サークル、個人活動発表の場
 特殊詐欺、認知症について学ぶ場
 余興もある展覧会
 多種な人材に特技(マジックや折り紙など)を発表してもらう場
 エテルナ敷地内の庭園を利用したイベント
 北星の他事業とコラボしたイベント

<令和4年度データ>

- 【発行日】 令和5年3月17日
- 【配布方法】 ライナーを利用して、北星地域で全戸配布
- 【発行部数】 16,000部
- 【補助額】 135,000円
- 【決算額】 131,199円

<令和5年度重点検討事項>

- 【やさしい福祉のまち通信】
 - ・高齢者、障がい者、子どもなど、福祉にも様々な分野があるが、冊子誌面は限られているので、必要な情報を取捨選択し、掲載する工夫を検討
- 【イベントの開催】
 - ・コロナの影響により、外出する機会が減り、身体機能が低下している高齢者が増加してきている。また、外出することを控える傾向も見られる。そういった方々の外出機会を創出する方法の検討

令和5年度「北の散歩道」環境保全事業



「北の散歩道」ワークショップ



「秋を楽しむ，二足早い，はろういんin北の散歩道」



大有小学校総合的な学習の時間



腐葉土づくり



「北の散歩道」ゴミ拾い

☆令和5年度 追加取組事項☆

- ・七夕祭り復活開催（8月6日（日）12時～19時??）
実行委員会を中心に，市民委員会，商店街とコラボして「北の散歩道」で七夕祭りを開催
- ・北の散歩道ベンチ及び藤棚の補修
老朽化したベンチの復活及び藤棚の整備を実施
- ・デジタルについての学習
便利なデジタル技術の初歩を，集まりの度に学習

<令和4年度データ>

【場 所】北の散歩道周辺（北門町8丁目）

【参加者】300名：ワークショップ30名，はろういん250名，腐葉土づくり20名（大有小学校児童除く）

【補助額】120,000円

【決算額】119,372円

他事業にて流用可能な物品：プロジェクター，草刈り機

北の散歩道横で，野菜栽培も実施。北の散歩道ブランド野菜が生まれる日を夢見ています。